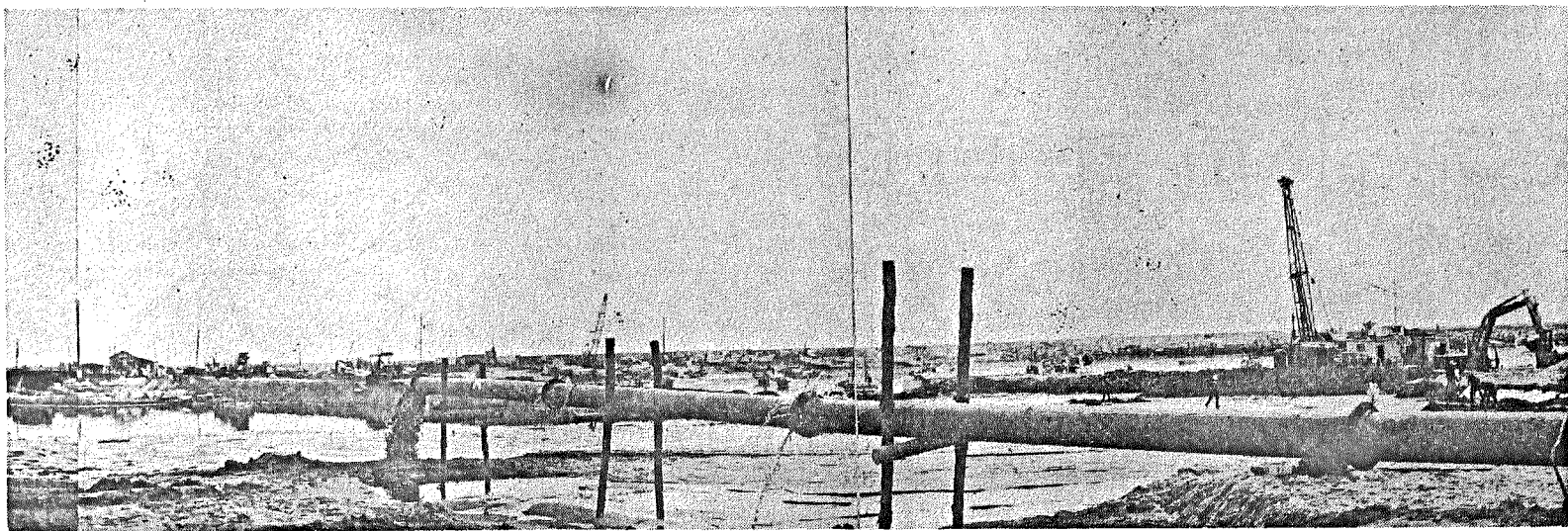


すゝむ大洗港の建設



おおあらい

第 48 号

発行所
大洗町役場

加藤 清

印刷所
新しいばらき印刷局
TEL 水戸(21)5191代

T E I, 水戸(2) 5191代

一、町政の基本構想

町の産業を振興して町民の所得を増し、環境を整備して生活の近代化を図り、教育文化の向上によって友情と信頼に結ばれた人間関係を確立したいということが基本的な考え方です。こういう立場に立つて現状を分析し、将来を展望する時、全般的には着実に伸びつつあると思いますが、また

もんだんだん兼業化が進み、漁業と同じく後継者に苦しんでおります如何にしてこれらの落ち込みを防ぎその振興対策を樹てるか、非常にくむずかしい点であります。しかし、水田については出来るだけ省力化を図り畑作については基盤整備を行つて基幹作物を決定する方針であり、今年は取敢えず西瓜

もたんだん兼業化が進み、漁業と同じく後継者に苦しんでおります如何にしてこれらの落ち込みを防ぎその振興対策を樹てるかは、非常にむずかしい点であります。しかし、水田については出来るだけ省力化を図り畑作については基盤整備を行つて基幹作物を決定する方針であり、今年には取敢えず西瓜とパンプキン、それから食用甘薯を取り上げ、その推進を図る考えであります。

商業につきましては、売上げも伸びており、店舗の政策も進んでおりますが、市場が狭く大企業の間進出に備えるためには資本力の問題もあるので出来るだけ早く経営の合理化を図り協業、協同化の推進を進めたいと思っております。

観光の方では立地条件に恵まれて、来遊客も活発になり、一季型

預算編成方針說明

町 長 加 藤 清

問題点もあるわけです。

先づ水産業であります。水揚は大体変りありませんが労働力は足と後継者問題が出ております。

二、予算編成上の重点施策

先づ産業振興のため、基盤を確立するために水灌漑関係では新年度大洗港の事業費が一億七千五百万円、そのうち町負担が三千五百万円です。南防波堤の延長、四層と五層の港内浚せつ、物揚石壁の延長土地造成のための埋立が計画されています。その他付帯施設として、
すが、これらは何れも国・県と町の共同負担金であります。農業では振興費として三百万円、これは近代化資金利子補給金、農協活動強化補助金、線虫防除対策及び食用甘藷貯蔵施設設置事業の補助金等であります。農地費では三百四十九万円を計上しておりますが、

宅等も漸次殖える見込みですが、安全性については、出来るだけ留意して万善を期したいと思っております。もう一つ国立大学の研究室が原研の中に出来上り、教授や職員の家が大貫角一の台地に建設される予定になっております。次に新年度予算編成上の主なものを申し上げたいと思います。

りますが、新年度以降ピーク時は不足する見込みで、拡張工事をする計画であります。建設費が三万円計画で一億三千万円かかり、従来の起償償還金を見込むため、どうしてもある程度の料金値上げのやむなきに至り、それでもなお一般会計から千三百万円出資せざるを得ない現況であります。次に国

民健康保険ですが、これも特別会計で新年度の予算は一億六千四百九十五万円になります。受診率と医療費が年々上り、新年度保険税において一〇%の値上げになる見込みですが、その上一般会計より一千万円繰り出すことになりました。なお衛生費の中でゴミ焼却場の建設費として二千五百万円を計上しております。現在八〇の設備

三、町財政の現況と將來

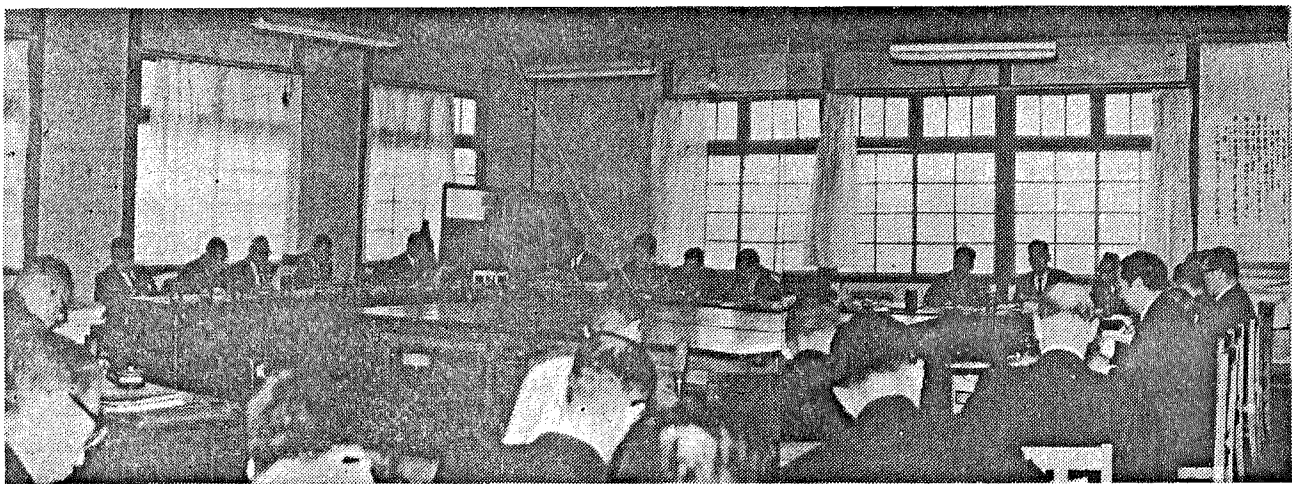
れは学校やし尿処理場、ごみ焼却炉等に対する補助金であります。普通建設事業費一億、千二百九十七万四千円、繰出金千巨三千万円、公債費二千六十九万三千円等がその内訳であります。予算編成上最も苦心するものは歳出と歳入のアンバランスであります。財源捻出の点であります。行政需要は年々増大して行くのに反し、収入がそれに伴って行けないとい



この他、土地拡張費として、五百十六万円、町道舗装排水整備工事費として千八百八万円、町道路新設幹線排水溝整備費として千八百八万円、街路事業費として五百七十五万円を予定しております。なお、校道区画整理事業として、九百三十万円を予定しておりますが、新年度は測量と調査設計に重点をおき、十分に拡張する、めのもので

起債は新年度を含めて二億六千一百八十八万二千円、その償還額は新年度二千六百六十九万三千円であります。

起債償還の限度額は、一般財源である二億四千四百四十四万三千円の二〇%である四千八百八十八万八千円まで許可されることになっており、未だ倍以上の余裕はありますが、新年度の起債は昨年当初

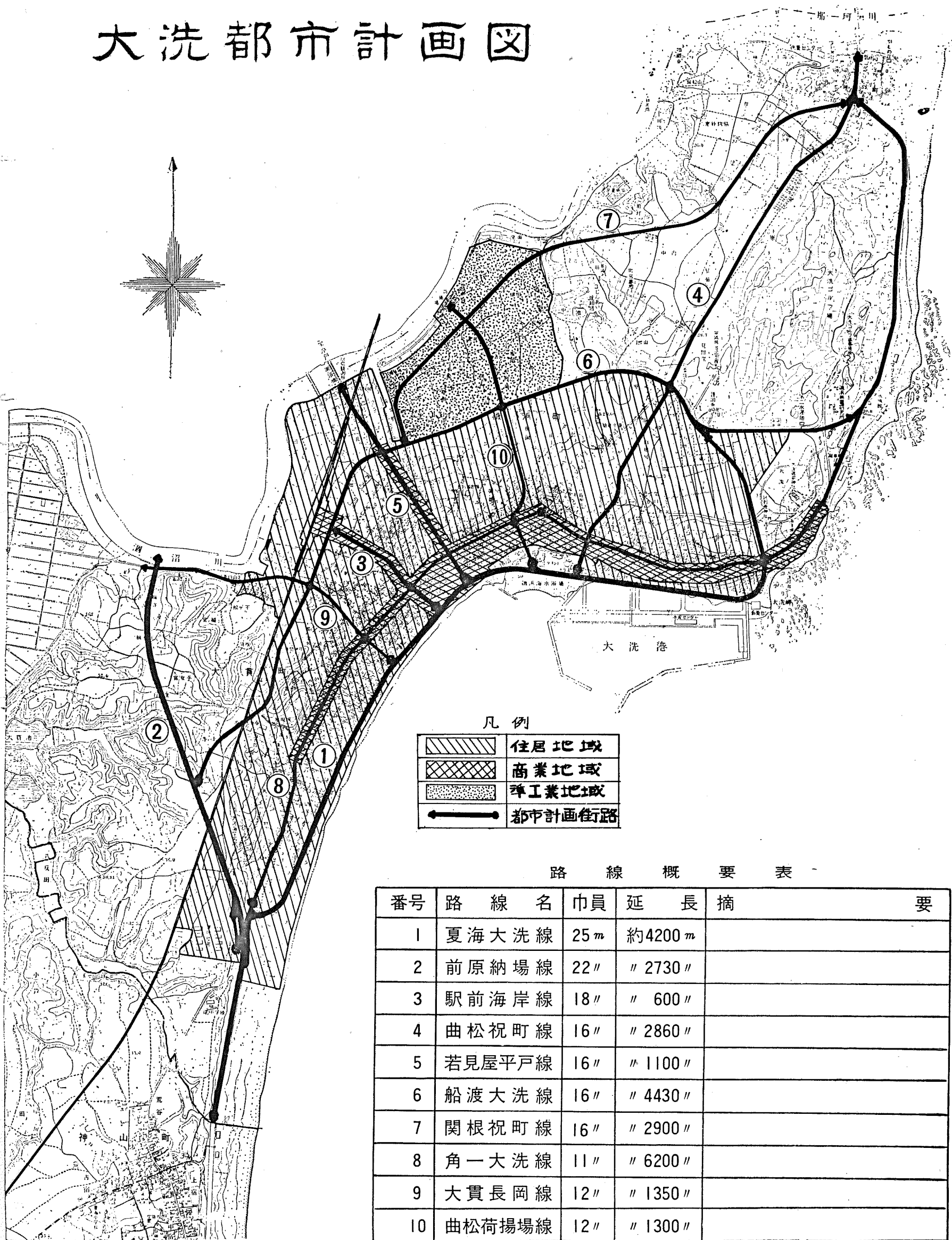


【写真説明】

上段・大洗港内の浚せつと埋立
中段・三月定例会で説明する町長
下段・三月定例議会

用途別地域の位置決定

大洗都市計画図



上水道拡張三ヶ年継続事業を決定

総工費二億三千六百万円

大洗町の夏期における給水需要は年々増加し、本年度は大洗町上水道の現在の施設能力をはるかに上回る状況になるものと予想されます。

町では、この急増する水需要に対応するため、水源の確保をはじめ、施設の整備改良などについて調査を進め検討していたが、このほど、拡張三年計画をたて、町の議会に諮ったところ、議会の議決を経たので、三年計画の中、第一年次分の建設事業に近く着手することになりました。

四十四年度の建設事業は、一万人所の水源深井戸さく井工事及び、同水源地と浄水場を結ぶ送水管布設工事並びに浄水場から大貫町前原山の既設管へ接続するまでの配水管布設工事などを施工する予定で、四十四年度に要する総工費は九千三百四十四万一千円が計上されています。なお三年の継続事業に要する工事費の総額は二億三千六百四十八万三千円であります。

りですが、基本料金は今まで十円まで三百円が三百五十円、一月分に五十一円の値上げです。それを越した場合、二十円まではが一十四十円の割合、二十一円からは五十二円以上は一十四十五円の割合、つまり今までは超過料金が一律であつたものを段階に分け、消費水量に応じた新しい料金制度を取り入れた次第です。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

水道料金改正について

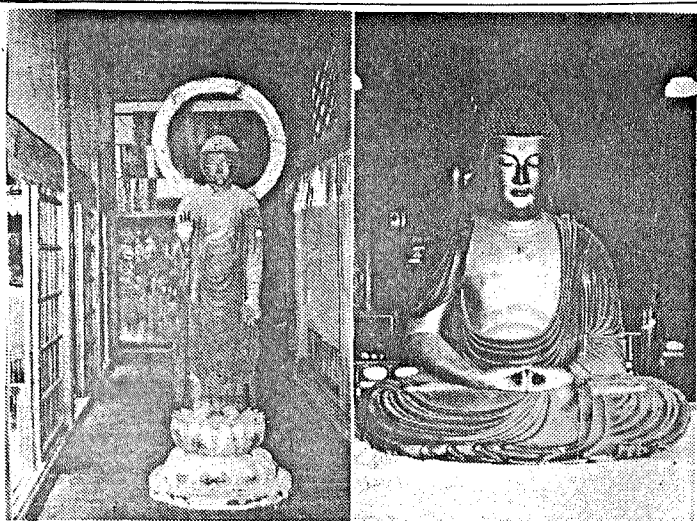
需用者の皆様にお願ひ

需要者の皆さんには日ごろ、水道事業について色々御配慮を戴いており、厚く御礼申し上げます。水の使用量は年々増大しつつあり特に夏季には平常の倍以上に達しております。現在四千トンを確保しておりますが、どうしてもこれを超えております。七千トンまで増量しなければならず新年度から思い切って、第二次拡張計画を樹てて実施することになりました。四年間で一億三千万円がかかります。水道財政も中々大変です。そのため、四月から料金の改正をする必要になりました。値上げをするのは誠に心苦しいわけですが、困難な水道財政を御理解下さることをお願いいたします。料金表は別表の通り申し上げます。

区 分	基本料金	超過料金 1立方メートルにつき		
		第1段階	第2段階	第3段階
家庭用	1～10 立方メートル	11～20 立方メートル	21～50 立方メートル	51立方 メートル～
一般用	350円	40円	42円	45円
船舶用				
臨時用	1立方メートルにつき 65円			
共用	1世帯につき 1～6立方メートル 200円	超過料金 1立方メートル につき 40円		

県文化財に新指定

木造阿彌陀如來座像など



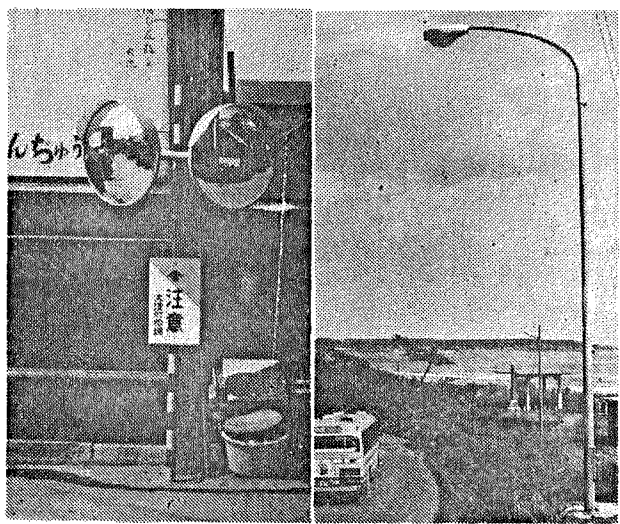
大洗町では、文化財として【史跡】目下塚（鏡塚）・車塚、【天然記念物】お葉付イチョウ（西光院境内）が、県の指定を受けておりますが、さる三月二十日、木造阿弥陀如来坐像など、つぎの六点が重要文化財として、新たに県指定をうけました。

つた、高さ九十センチの仏像、室町末期の作品で、あざやかな表情が特徴。また、ほかの三つの仏像は、この坐像の胎内仏として中へはいっていた。いずれも鎌倉中期の作

阿弥陀如来立像（西光院）
ヒノキ造り、鎌倉末期の作、高さ百六十センチ

道路照明カーブミラーを設置

新聞やテレビでは、悲惨な交通事故のニュースを毎日のように報じております。交通事故は、日毎に激増し、その原因をみると自動車増加に比べて、交通安全施設のたおくれが大きく目立ちます。



青少年育成運動力強く前進

—大洗町青少年育成会議結成さる—

「青少年は日本の希望である。日本の明日をこにない、世界の将来を築くものは青少年である。青少年が常に健康な身体をもとに、広に力強く結集した」。

以上の、昭和四十一年五月二十七日、東京サンケイホールに全国青少年代表、青少年団体の代表、青少年保護育成団体の代表、各界の代表など約二、〇〇〇名が参加

しておこなわれた青少年育成国民

たわれ、全国の青少年関係の各重

団体、機関の力を結集した青少年

育成国民運動の発足をみました。

つた、高さ九十センチの仏像、室町末
結成大会には 佐藤総理も来賓
として出席し「次代を担う青少年

期の作品で、あざやかな表情が特
を健全に育成することは、国家社

この座像の胎内仏として中にはい

つていた。いずれも鎌倉中期の作を披瀝し、政府も全力を挙げて青

少年施策の充実に努力することを約束されました。つづいて、さる

昭和三十二年三月十四日には、**国**

民会議の呼びかけに応じ、江幡保氏（県本育協会長）を会長とする

大日如来が金色の宝冠をいただ
茨城県民会議も結成されました。

当町ではかねて青少年関係団体の代表として、町の青少年センター

の什表によつて、町の青少年を健全に育成するために、団体相互のつ

100

波屋前丁字路⑬川口カーブ⑭夏海
十字路⑮松川坂下⑯役場下十字路

常任委員 青成連合会長
 各参加団体の代表
 (予定)
 柴田三男四(磯浜小PT
 A)
 副会長 石崎作衛門(祝町
 小長)
 副会長 石崎作衛門(祝町
 小長)
 野上為三(大貫小)
 田口登一(夏海小)
 谷田部吉藏(第一中)
 深作重雄(南中)
 清水弘一郎(磯浜子ども
 会)
 副会長 石崎作衛門(祝町
 小)
 猿田照一(大貫小)
 井上信男(夏海小)
 古川政次(ボーイスカウ
 ト)
 大川泰男(青年団)
 小松崎あさ(磯浜婦人
 会)
 大貫かつ(大貫小)
 深作信一(夏海小)
 米山徳次(商工会)
 石山修(観光協会)

根本天(交通安全委員)
 小幡五朗(磯浜漁協)
 飛田惣一(大洗シ)
 小沼よし(シク婦人会)
 中山 正俊(水産加工組
 合)
 菅原弥(大洗農協)
 関根平吉(明正会)
 関根重四(町議会)
 門井善次郎(磯浜小)
 小貫四郎(祝町小)
 堀義雄(大貫小)
 川村捨治(夏海小)
 関根厚(第一中)
 菊田光正(南中)
 宮田忠郎(大洗警部派出
 所)
 坂本彦市(消防団)
 小沼古天(民生委員)
 高柳清(青少年相談員)
 小沼磯次郎(保護司)
 竹内宏(体育指導委員)

なお、相談員は「青少年相談員
 の家」という門標を掲げておりま
 す。
 大洗町青少年相談員
 氏名
 △磯浜地区
 関根 平吉 明神町
 関根 ふみ 〃
 根本 天 祝町
 関根 善雄 一、二丁目
 関根 藤三郎 仲町、金沢
 坂本 信 通町、新町
 山口 進康 永町
 岸和田 博 〃
 清水 弘一 髭釜
 伊沢 弘 〃
 △大貫地区
 高柳 清 角一、南北清水
 海老沢 好一 上、中宿、藏前、
 舟渡
 猿田 照一 寺釜
 △夏海地区

屋外広告物の許可
申請は役場へ

港灣内に魚

大實 寛彦
本山 岩夫
夏海

市場建設

昭和三十六年秋、幾多の困難を排し、現代科学の粋を集めて大洗港建設に着手してから今日まで

みなさん、ご承知のこととおもいますが、従来、屋外広告物の許申請事務は、水戸土木事務所に

の改正に伴い、四月一日より町役場商政観光課で許委任され、申請事務を取扱うことになりました。

